

# 議会だより ふだい



岩手県普代村議会  
No.147  
令和元年5月23日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

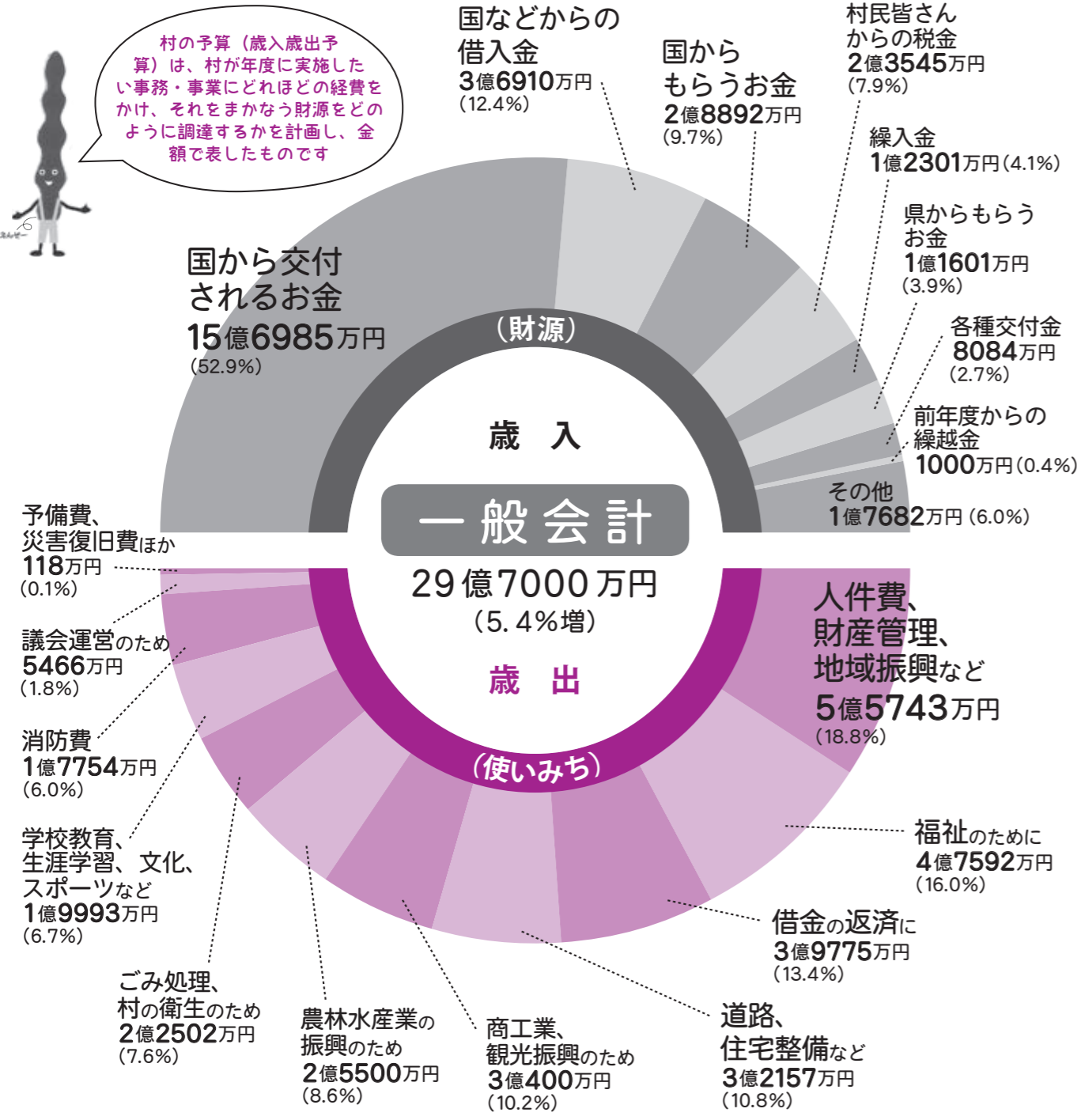


はまゆり子ども園で  
絵本の読み聞かせに  
集中する園児

## 主な内容

31年度予算 39億円を可決、概要、予算審議 .....	2頁～
黒崎公民館が完成、補正予算 .....	8頁～
一般質問 3人、請願・陳情 .....	12頁～
3月定例会で決まった議案、議会の動きなど .....	16頁～

# 一般会計予算は29億円



国民宿舎くろさき荘上空（ソーラーパネルの屋根右側にある別館は国立公園利用拠点整備事業にて解体予定）

**可決**

# 31年度の予算は39億円！

3月定例会で決まった平成31年度予算は39億2230万円、前年度より4.1%の増となります。村長は施政方針で、誰もがより生き生きと安心して暮らし続けるよう取り組むとともに、三陸沿岸道路が全線開通するなどの村の今後を見据えた地域力の着実な向上を図っていくと述べました。次に、予算の中身について説明します。

## 予算の審査は特別委員会で

平成31年度予算の一般会計と特別会計を合わせた総額は39億2230万円となり、前年度と比べ、4.1%の増となりました。その内の一般会計予算は29億7000万円、5.4%の増、6つの特別会計の総額は9億5230万円、0.3%の微増となりま

した。平成31年度の予算は、中村裕議長を除く議員全員（8人）で構成する予算特別委員会（金子泰男委員長）を設置し、3日間慎重に審査。その結果、全会計とも全員賛成で、原案のとおり可決しました。

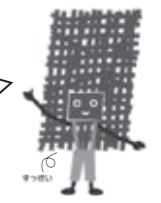
## 一般会計予算 1億5300万円増

平成31年度の一般会計予算は、前年度と比べ1億5300万円の増額になります。その主な要因は、商工費（前年度比271.7%増）や衛生費（97.5%増）となり、主な事業としては、国立公園利用拠点整備事業2億円、地域活性化拠点施設「道の駅」整備事業1億円、住宅環境整備事業1660万円、LED防犯灯・街路灯整備事業920万円などです。

## 特別会計の予算 9億5230万円 (前年度比0.3%増)

国民健康保険	国民健康保険診療施設	簡易水道	休養施設事業	漁業集落排水事業	後期高齢者医療事業
4億3350万円 前年度比 2.3%減	2億2800万円 前年度比 3.2%減	1億1960万円 前年度比 32.6%増	1億1750万円 前年度比 5.2%減	2360万円 前年度比 4.8%減	3010万円 前年度比 3.8%減

31年度の予算は39億円。村のどんなことに使われるのかな？



# 31年度予算を審議

平成31年度予算の審議は、議員8人全員で構成する予算特別委員会（金子泰男委員長）を立ち上げ、村から提案された総額39億2230万円の内容を3日間にわたり審議しました。村の1年を左右する貴重な予算に関する主な質疑は次のとおりです。（7ページまで）



金子泰男予算特別委員長

## 総務費

### ふるさと納税 青の国利益は

（観光振興）



嵯峨委員  
31年度ふるさと納税目

標準4000万円とあるがこれを取り扱う「青の国」にはどれくらいの利益が見込まれるのか伺う。

### 道下政策推進室長

答 「青の国」の利益は、「青の国」での取り扱いの中で

何%かはあると思う。「青の国」での取り扱いに係る調達作業、発送作業をお願いしているので、業務委託料として436万円を計上させていただいた。

### 職員の命を守る タイヤ管理を

（財産管理）

### 中上委員

問 公用車の管理として伺うが、冬タイヤがすり減っていて不安になることがある。職員の命の安全にも関わる。管理はどのようになっているのか伺う。

### 川向総務課長

### 移住支援金の効果は

（移住支援）

### 中上委員

問 地方創生推進交付金移住就業支援金100万円の予算について、一世帯分の人口移動になるが、移住にどのくらいの効果があると思うか伺う。

### 道下政策推進室長

答 31年度に新たに創設される県と市町村の広域連携

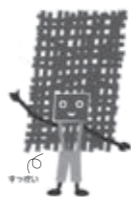
## 民生費

### 幅広い世帯に支援を

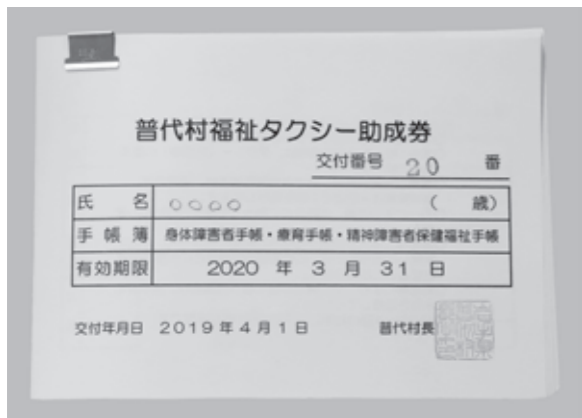
（福祉政策）

### 嵯峨委員

問 福祉タクシー助成金について、重度の心身障害者の方への助成だけでなく、自家用車を所有していない老人世帯などへの助成はで



予算の議決権は、議会のみが有する権限で議会の議決がなければ、予算は使えないよ。



久慈広域で使用できる福祉タクシー助成券

きないか。

### 坂下住民福祉課長

答 村の方でもそういう話しを聞いている。昨年度、協議会を村で立ち上げて、高齢者が望んでいることを今集約中で、それらを持ち寄り会議を開く予定になっている。

### 在宅介護の支援は

（介護支援）

### 熊谷委員

問 うねとり荘は常に満床で、簡単に入れない状況の中で、自宅で介護されている



方が多くいると思いが、村はどのよう

うに把握してどのような支援をしているか伺う。

### 坂下住民福祉課長

答 在宅の高齢者については、福祉会に委託している在宅介護支援センター、地域包括支援センターで相談業務やサービス等につながるよう行っている。

### 自主的活動の支援

（住民支援）

### 野場委員

問 村民でウォーキングをしている方が多くいるが、福祉課で把握しているか。また、提案であるが、1カ月に15日歩いたらティッシュペーパーを配るなど、

村が無理をして事業を組まなくとも、村民が自主的に

行っていることを支援して

もよいのではないか。

答 何人の方が歩いている

坂下住民福祉課長

何人の方が歩いている



村の福祉を担う拠点、うねとり荘

### 坂下住民福祉課長

答 要保護児童対策協議会があり、その中に児童虐待等の事案を検討する組織がある。村の事務担当者が調整機関で、資格や講習をもつてあたることになる。担当職員と保健師が研修を受けており、新年度も新しい職員に研修予算を計上しているものである。

### 児童虐待防止

（児童福祉）

### 正路委員

### 児童

### 虐待防止

### 関係事務



関

次ページも質疑です



**三船教育長**  
**答** 校長、副校長との会議は毎月あるが、教員全員との協議はない。新しく来る先生方には、私の方から普代の教育についてお話しはさせていたいただいている。今後考えさせていただく。

教育費

先生との懇談あるか  
 (教育行政)

**大上委員**

**問** 学校の先生方全員と教育長、あるいは担当者として1年に1回でも話し合いの場はあるか。先生方が3、4年で異動する状況において、こちらから村の方針を伝える、あるいは先生方から要望等を聞く場があってもいいのではないか。

**三船教育長**

**答** 校長、副校長との会議は毎月あるが、教員全員との協議はない。新しく来る先生方には、私の方から普代の教育についてお話しはさせていたいただいている。今後考えさせていただく。

農林水産業費

マツタケ造成は  
 (林業振興)

**熊谷委員**

**問** 林業振興の関係について、マツタケ山の造成の内容について基本的な考えを伺う。

**大村農林商工課長**

**答** マツタケについて研究されている方を招き、森林所有者さんに対して座学と併せて森林所有者さんからも協力をいただき、現地での作業を行いたい。

商工費

プレミアム商品券  
 幅広く利用させよ  
 (生活支援)

**大上委員**

**問** 前年度、プレミアム付商品券

がすぐ売り切れて、特定の人しか購入できなかった。今回は、村民が公平に受益を受けられるようにしていただきたい。

**大村農林商工課長**

**答** 30年度から20%に引き上げ、前期と後期に分けて販売したところ、売れ行きがよくすぐ売り切れとなった。そこで、予算を倍にし、前期か後期のみしか購入できないなど購入の制限をし、幅広く行き渡るようにしたい。

まっしそ解体  
 地区への説明は  
 (観光整備)

**野場委員**

**問** まっしそ解体ということだが、地区と相談しながら解体を進めるのか。

**証屋村長**

**答** 村政懇談会等でも話したり、地区会長さんとも話すなど相談をさせていただく。

歳入

立木売払い収入  
 (森林整備)

**正路委員**

**問** 不動産売り払い収入の立木売り払い収入について、内容を伺う。

**川向総務課長**

**答** 村有林大沢の部分、赤松、杉の人工林で57年ほど経過したもの、その他広葉樹は天然林となり、伐期が経過した部分で面積が61・5haとなる。伐採後は広葉樹への植林等につなげてまわりたい。

地域通信基盤  
 ネットワーク  
 (生活基盤)

**森田委員**



**問** 村内の家庭に配備されている情報受信機の受信状態を調査して改善することなどが、どのように行っているのか。

**道下政策推進室長**

**答** 調査の結果、約200件の通信レベルの低い所があった。平成29年から31年にかけて安定して使用していただけるように順次改善している。



役場屋上にある地域通信基盤アンテナ

えんぞ〜のひとつこと!

商品券の商店での取り扱いについて、利用者のみならず商店の事情も考慮し、換金サイクルを早めることもいいかもしれないね。

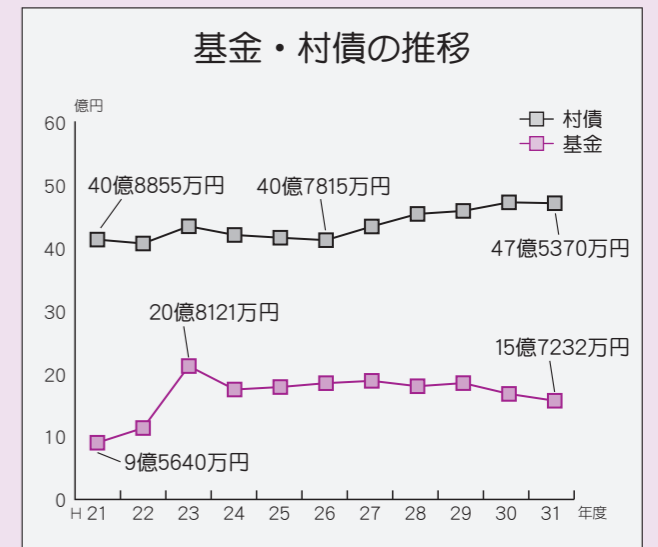
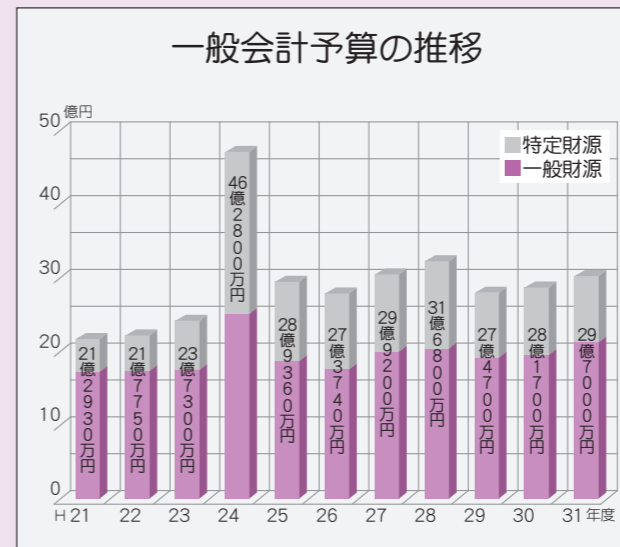


老朽化が著しいまっしそ

■ 主な新規事業 (1万円未満切り捨て)

- ▶ ドライブレコーダー購入費 ..... 32万円
- ▶ 公園危険遊具撤去業務委託料 ..... 60万円
- ▶ 三陸鉄道運営支援補助金 ..... 899万円
- ▶ 津波記念碑(中央区)修繕工事 ..... 100万円
- ▶ 災害後方支援拠点広場整備工事 ..... 700万円
- ▶ 地域活動拠点集会施設概要設計調査委託料(茂市公民館) ..... 100万円
- ▶ 地方創生推進交付金  
移住就業支援事業 ..... 100万円
- ▶ 村長村議会議員選挙費 ..... 470万円
- ▶ 親子すくすく成長事業 ..... 27万円
- ▶ 向野場公民館、畜舎等、  
高齢者活動施設屋根等修繕料 ..... 245万円
- ▶ 有害鳥獣用フナ購入費 ..... 36万円
- ▶ 田野畑村さけふ化場井戸改修工事負担金 ..... 471万円
- ▶ アフビ・ウニ天然蓄養実証実験  
調査業務委託料 ..... 60万円
- ▶ 沢漁港航路標識修繕工事 ..... 185万円
- ▶ インバウンド教育旅行受入体制  
構築事業 ..... 625万円
- ▶ 国立公園利用拠点整備支援事業  
(くろさき荘別館解体、北緯40度休憩  
ハウストイレ改修、黒崎園地観光案  
内サイン整備業務) ..... 2億円
- ▶ カーボン・マネジメント強化事業  
(くろさき荘) ..... 2911万円
- ▶ 地域活性化拠点施設「道の駅」  
整備事業 ..... 1億10万円
- ▶ 北の股川・力持川土砂撤去役務料 ..... 300万円
- ▶ 萩牛地区河川護岸整備工事 ..... 200万円
- ▶ 消防車両購入費 ..... 2209万円

グラフで見る予算



# 黒崎地区の公民館が完成！

## 社会体育館など4施設を指定管理



小規模多機能ホーム隣りに完成した公民館

村議会第2回定例会（3月定例会）では、平成31年度予算のほか、平成30年度一般会計と6つの特別会計の補正予算、条例の一部改正、社会体育館・くろさき小規模多機能ホームなど4件の指定管理など27議案が村から提出され、審議の結果、全員賛成で可決しました。

### 指定管理

#### 観光センターなど4施設を指定

- ▽普代村観光センターに係る指定管理者の指定
- ▽指定管理者：株式会社青の国ふだい▽期間：平成31年4月1日から平成32年3月31日（1年間）
- ▽黒崎地域活動拠点施設に係る指定管理者の指定
- ▽指定管理者：黒崎地区自治会▽期間：平成31年4月1日から平成33年3月31日（2年間）
- ▽普代村立普代社会体育館及び普代村自然休養村管理センターに係る指定

#### 管理者の指定

- ▽指定管理者：社会福祉法人 普代村社会福祉協議会（宇部由明会長）▽期間：平成31年4月1日から平成32年3月31日（1年間）
- ▽くろさき小規模多機能ホームに係る指定管理者の指定
- ▽指定管理者：社会福祉法人 普代福祉会（大上重信理事長）▽期間：平成31年4月1日から平成33年3月31日（2年間）

### 一般会計補正予算

#### 一般会計補正で2683万円減

▽一般会計補正予算（8号）一般会計では歳入歳出に2683万2千円を減額し、総額で31億3324万円となりました。主な減額は、南浜住宅建

替事業の完了により、928万9千円を減額、カーボン・マネジメント強化事業（社会体育館のLED化等）の完了により519万6千円を減額しました。また、国・県からの補助金などの金額の決定、入札残、事業執行残により予算を減額しています。一方、公共施設等整備基金積立金762万8千円などを増額しました。

### 質疑

#### 完成時期の前倒しを

（学校整備）

**嵯峨議員** 普代小中学校冷房設備事業について、完成が9月ということだが猛暑期前に完成できないのか。

**松葉教育次長** 教室の中で工事となるので、夏休みにしかできないと考えているが、業者と協議し、土日などにできるか検討してみる。

#### 協力隊の募集方法は

（地域おこし協力隊）

**野場議員** 地域おこし協力隊の受入事業減について、人材定着のためにもぜひ頑張っていたら良かった。募集の方法を伺う。

#### 地域支援事業の内容と募集方法

（老人福祉）

**野場議員** 久慈広域連合地域支援事業の事業内容と募集方法を伺う。

坂下住民福祉課長

**答** 内容は、地域支援コーディネーターを配置する1名分の人件費となつている。働いていた方が辞められたため、全戸にチラシの配布や職業安定所を通じて募集をしていたが、募集がなかった。今年の1月から新しい方が見つかり、今その方をお願いしている。

#### 街路灯工事契約内容は

（生活基盤）

**金子議員** LED防犯灯・街路灯整備工事が済んでから、点灯しなくなった所がある。何も説明がないので地区としても対応できない。どのような契約内容であるのか伺う。

川向総務課長

**答** 防犯灯の更新、古いものは電柱等の架け替えという契約内容であったと思

#### 排水施設の管理方法は

（ダム管理）

**金子議員** 農地開発の基幹水利ストックマネジメント（事業負担金）の補修工事の補正額が載っている。ストックマネジメントの中身と管理について伺う。

太田建設水産課長



夜道を照らすLED

**答** 県の事業で、農業用水施設の長寿命化を図るものである。村の負担は15%で、30年度当初は351万円だった。今回99万円の補正となり、総額3000万円となる。事業内容は、ダム管理等の動力や照明の配電盤、貯水計などの補修工事となる。管理については、何かあった時対応する形で進んできている。補修、点検を県にもお願いして実施していきたい。

# 次のページから 「一般質問」 村の課題を熱く議論!

3月定例会の一般質問には、中上一登議員、金子泰男議員、野場義時議員の3人が登壇し、村の課題などに村当局の考えを問いました。

一般質問とは、議員が執行機関である村長などに対し、事務作業の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。村議会では、「一問一答方式」で行っていますので、1人60分の制限時間内で質疑を繰り返します。

## 質問者と内容

**【1番目】**  
なかがみ かずと  
**中上一登** 議員  
12p

- ①小中学校の働き方改革について

**【2番目】**  
かね こ やすお  
**金子泰男** 議員  
13p

- ①ごみ処理対策について
- ②森林の整備計画について

**【3番目】**  
の ば よしとき  
**野場義時** 議員  
14p

- ①村内里山（耕作放棄地）の環境整備について
- ②村職員の育成・職場環境について

## 商品券補助 の見直しを

(住宅支援)

**中上議員**  
**問** 住宅リフォーム促進事業について、利用状況を伺う。また、事業の利用が少ない理由に、商品券10万円の魅力が少ないことや使用期間6カ月の短さも考えられる。商品券を現金にするなどの見直しが必要ではないか。

**太田建設水産課長**

**答** 住宅リフォーム促進事業は、リフォーム分が20件200万円、浄化槽分80万円、計280万円の予算計上であった。実績はリフォームが8件80万円。浄化槽が2件20万円。予算より180万円減となった。地域経済活性化ということもあるが、券だけでなく現金も組み合わせるの補助も検討する。

## 特別会計 補正予算

▽休養施設事業特別会計補正予算(第5号)(参考17ページ 議案第12号)

## 質疑

## 緑の村会計 どう変わる

(財産管理)

**正路議員**  
**問** 今年度をもって特別会



こどもまつりが行なわれていた緑の村

計から緑の村はなくなる。今後所管も変わり、管理などどのようになされるのか。見直しも将来必要になると思うが、今後の対応は。

**道下政策推進室長**  
**答** 一般会計に移行し総務費での管理と農林商工課の管理になる。

**榎屋村長**  
**答** 平成33年には村の総合発展計画、過疎計画、もろもろの計画も見直しになり新しい計画のもとでスタートする。その中でまっぴいそ、緑の村、普代浜、黒崎と

## 選挙公報の 配布方法は

(選挙公報)

**熊谷議員**  
**問** 選挙公報の配布について、行政連絡員を通じてやるのか。また選挙をやらないうちに中止するのかわう。

**川向総務課長**

**答** 配布については、基本的に国政選挙と同様に行政連絡員を通じて前日までにお願したいと考えている。無投票の場合は行わないということが基本になる。

ジ 議案第19号)

## 環境譲与税 使用用途は

(森林政策)

**正路議員**  
**問** 森林環境譲与税は森林に関わる木材関係、土地整備等全体的に適用になるものだが、特用林産物関係にも利用できるものなのか。

**大村農林商工課長**

**答** 県、国等確認した段階では、特用林産物等の発展的には財源使用でき、販路拡大の面でも使用できるものと思っている。

▽普代村自然休養村施設設置条例の一部を改正する条

例(参考16ページ 議案第20号)

## 多面的利用とは

(財産管理)

**大上議員**  
**問** 多面的利用とはどういう意味を指すのか伺う。

**大村農林商工課長**



工業者が使用しているうねとり山荘

いった観光振興を循環的に考えた中で取り組んでいきたい。

## 臨時職員退職金 積算の根拠は

(くろさき荘)

**嵯峨議員**  
**問** くろさき荘の報償費3万3000円について、これは退職金だと思いが、積算根拠を伺う。

**道下政策推進室長**

**答** 3年以上の勤務実績に応じて段階的に支給を積算している。勤続10年以上の方で上限は50万円となるものである。

## 質疑

中上議員

**問** テナント募集をしていた区画について、「青の国」が使用しているが、家賃を

## 条例改正

## 質疑

▽普代村選挙公報の発行に関する条例の制定(参考17ページ 議案第15号)

大上議員

**問** 村の布設工事者と水道技術管理者は今までどうだったのか。また、改正でどう変わるのか伺う。

**太田建設水産課長**

**答** 村では、5年以上水道に関する技術上の実務を有した経験ということで、担当係長が水道管理者として仕事をしている。

改正について、学校教育法の改正により専門職大学の前期を卒業した者は、短大卒と同等の資格を取れることとなり、それを明記したものに。業務内容等に変更はない。

## 村での対応と 改正内容詳細

(簡易水道)

▽普代村簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例(参考16ページ 議案第21号)



休憩スペースとなっているテナント



金子泰男

# ごみ処理問題 分別の徹底を

## チラシ配布などルールの順守を 証屋村長

# 教師の超過勤務 管理はどうする

## まずはタイムカード導入から 三船教育長

中上一登



**ごみ処理対策について**  
**質問** 消費生活が豊かになり、ごみの量も増加の一途をたどっている。収集処理費も増加し財政負担に耐えられるのか。無料から有料にする自治体も出てきており、本村は無料を継続するのか、有料を検討するのか伺う。

**証屋村長** 本年度本村の久慈広域連合の塵芥処理、管理運営負担は3900万円余りで大きな財政負担となる。全国の自治体、63・6%で家庭ごみの有料化が実施されている。指定袋の手数料加算方式、負担の公平性の確保など一定の効果は期待できる。

家庭ごみの減量化、リサイクルの徹底の取り組みをし、将来的にも有料化しなくてもよいよう努めてまいりたい。

**質問** 分別が徹底していない状況にある自治会から指導員を委嘱し出し方を指導したかどうか。

**質問** 岩手県教職員組合より1月に「教職員の時給に係る予算要望」があった。学校の働き方改革は、直接子どもたちへ関わる重要な改革だが、今後この改革をどのように進めていこうとするのか伺う。

**三船教育長** 根本的改革は国の制度改革、教職員の定数改善等条件整備が必要であり、県教育委員会にも再三要望している。

本村の取り組みとしては、「普代村部活動の在り方に関する指針」を策定、新年度から実施する。優先課題として、勤務時間を適切に把握するために、タイムカードの導入を31年度中に実施したいと考えている。

**質問** タイムカード導入に当たっての問題点は何か。また、ICカードなのかどうか伺う。

**三船教育長** 遠征や出張の場合はタ

**証屋村長** 説明会の開催、チラシの配布など理解と協力をお願いしていきたい。

巡回活動する非常勤職員の配置がなされなくともルール等が守られ、設置が不要であり続けられるよう取り組みたい。

**質問** 坂下住民福祉課長 雑誌のリサイクル等も実施している。各種チラシ、住民福祉通信を活用したり、現在分別等の冊子の作成を新しく進めている。



クリーンアップでゴミを分別する村職員

イムカードはなじまないという問題もある。また、タイムカードのみで把握できるのかということもあり、ICなども検討ししっかりと対応していく。

**質問** タイムカードをしっかりと時間どおりに打つというのが重要。そのための学校の意識の醸成ということはどう考えるか。

**三船教育長** 出勤・退勤の時間を先生が意識して学校の共通理解として取り組む。健康管理の観点からも、問題があった時のケアにつながるためにも意義のあることだ。

ただ単に勤務時間を管理するだけではなく、自分たちを守ることであり



一般的なタイムカード。どういったものが導入されるのだろうか。

**証屋村長** 説明会をお考えなのか伺う。

**証屋村長** 本村の森林の現状を踏まえ、アカマツ人工林の資源活用と広葉樹への誘導、アカマツ天然林の長伐期施業を基本的な考え方で推進してまいり。

民有林のコンラ造林に単独かさ上げを行い、7・8割助成での施業、森林環境直接支払事業の拡大への奨励などに力を入れているところでもある。

**質問** 新たな森林管理システム導入が2月中に決定予定と聞かすが、所有者に対する対応を伺う。

**証屋村長** 経営管理ができていない森林所有者から意向に基づいて村が経営管理委託を受け、意欲と能力のある森林経営者に再委託をして適正な管理を図る新たなシステムになり、新年度早々所有者の委託意向の確認、台帳の整備など実施できるように進めたい。

私有の人工林で再委託できない森林については、村

意識を浸透させていかなければならない。

最近、過重労働や残業手当について、裁判を起している教師の訴えがある。労働法制上、教育委員会は学校に対して監督者であり、具体的にどのよう超過勤務を減らしていこうと考えているのか伺う。

**三船教育長** ほかの例でも、残業手当が出ないのに時間管理しても無駄でありタイムカードの導入が必要なのかとの意見もあると聞く。

時間を管理するのは、自分たちの健康を管理するという意識改革だと捉えている。

教育委員会というより、現場ときちんと協議し、先生たちの理解を得ながら学校一丸となって取り組んでいかなければ進まないだろうと思う。

**質問** ソーシャルスクールワーカーについて、多忙な先生の一助となり、現場ときちんと協議し、先生たちの理解を得ながら学校一丸となって取り組んでいかなければ進まないだろうと思う。

が森林環境と税を活用し管理等するようになる。

**大村農林商工課長** 村内の関係業者は久慈地方森林組合である。私有林のうち人工林と天然林の割合は、全体で5724ha、人工林は約3割の1854ha。森林環境譲与税は、来年暫定の開始予定で、平成45年以降財源規模が3倍に増加し、32年度から順次整備予定となる。

**質問** 普代村は恵みの多い海があり、海に対する森林の役割は大きなものがある。森林整備をしないがため川の水量も減り山が荒廃してきているのではないかと考える。豊かな海であり続けるため、森林の整備を進めるべきではないか。

**証屋村長** 磯資源が大変厳しい、29年の磯もの水揚げが極端に減っており経済的な影響もある。日本海側等々含め磯焼けが進んでいる。今後森を守ることに合わせてやっていかなければと思う。今後のご協力もお願いしたい。

る制度と認識している。配置についての意見を伺う。

**三船教育長** 県の会議でもこの言葉はなかなか出てこない。社会福祉士の専門家ということもあり探すのも大変ではないか。

普代村の場合、巡回型のスクールカウンセラーをお願いし、先生方も非常に助かっている。

**質問** 今回の働き方改革の趣旨等は、保護者への理解啓発はどのように広めようとお考えか。

**三船教育長** 例えば新年度から始まる中学校の部活動は保護者を開いてどうやっていくか保護者の理解を得ながら進めていく。

最終的には子どもたちのため、健やかな成長が学力向上にもつながっていくことの一環であることが根本にあることを持つて進めることが大事である。

# 請願・陳情

請願 1 件・陳情 2 件を採択

3 月定例会に提出された請願は 1 件、陳情は 3 件でした。総務常任委員会（金子泰男委員長）、産業経済常任委員会（野場義時委員長）で審査した結果、次の 3 件を採択、もう 1 件は継続審査とすることに決定。本会議でも全員賛成し、発議案として国に意見書を提出しました。

請願・陳情人	内 容
久慈地域労働組合連合会	<b>最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願</b> ・最低賃金の地域間格差は労働力の流出を招き、地方の経済を疲弊させる大きな要因になっている。そのため、最低賃金の引き上げや全国一律最低賃金制度の確立などを求めるもの。
日米地位協定を見直す会	<b>全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書</b> ・全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨を支持し、日米地位協定の見直しと地方自治の権限を保証することを求めるもの。
一般社団法人 日本熊森協会	<b>奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書</b> ・戦後の拡大造林政策により造林された人工林のうち 3 分の 2 が、間伐もされず放置され大荒廃している。よって、森林環境譲与税の使途に「放置人工林の天然林化」を明記することや、天然林化のための補助金制度の充実を求めるもの。

**1/28 第 1 回臨時議会**

村議会第 1 回臨時議会は、1 月 28 日開会、同日閉会しました。審議した案件は、30 年度一般会計補正予算、30 年度休養施設事業特別会計補正予算の 2 件を全員賛成で原案可決しました。主な内容は次のとおりです。

**学校冷房設備工事 1800 万円計上**

▽30 年度一般会計補正予算（第 7 号）  
補正額 2521 万 9 千円を増額し、総額で 31 億 6007 万 4 千円としました。

歳出では、積立金のふるさと応援基金 300 万円とそれに伴う委託料など 153 万円をそれぞれ増額。また、小・中学校の冷房設備工事費として 1875 万 2 千円を増額しました。普通教室等に小・中学校合わせて 17 台設置する予定です。

**3/26 第 3 回臨時議会**

村議会第 3 回臨時議会は、3 月 26 日開会、同日閉会しました。審議した案件は、30 年度一般会計補正予算、30 年度簡易水道特別会計補正予算など 3 件を全員賛成で原案可決しました。主な内容は次のとおりです。

**事業費確定など 5 千万円を減額**

▽30 年度一般会計補正予算（第 9 号）  
補正額 5188 万 5 千円を減額し、総額で 30 億 8135 万 7 千円としました。

歳出では、水産物供給基盤機能保全事業委託料 3920 万 5 千円、新魚市場建設検討委員会補助金で市場視察の実施を見送ったことにより 30 万円減額としました。一方で、県営事業費の確定により堀内漁港施設地元負担金 437 万 6 千円は増額としました。

**可決**

こんなことが、決まりました

## 耕作放棄地の環境整備を

### 適切な管理で荒廃防止を

—— 榎屋村長

野場義時



**村内里山（耕作放棄地）の環境整備について**

**質問** 近年、少子高齢化による労働者不足、減反政策等により村土の荒廃が進んでいるが、荒廃したままの環境を最善の手立てをして次の代に引き継ぐべきと思うが、村長の考えを伺う。

**答弁** 榎屋村長 農地等への荒廃が進むと病害虫、鳥獣被害の発生にもつながり農業経営への影響も出てくる。適切な管理と循環的な利用を推進しつつ、国・地方あるいはもろもろの主体や国民全体でこれを引き継いでいくべきとの議員のご指導も共有もさせていたたく。



農地パトロールにでかける農業委員

**耕作放棄地の解消**

**質問** 耕作放棄地の解消策として、村が放棄地を借り受け各地区の高齢者等の皆さんに耕してもらい、その収穫物を子供たちへ振る舞う事業があつてもよいと考えるがその点について伺う。

**答弁** 榎屋村長 本単独事業として、耕作放棄地の防止と再利用に取り組んでいただくよう、新規作物チャレンジ支援事業・栽培拡大事業を創設し 3 団体が取り組み中である。農地を借り受けることは今後の課題としたい。

**村職員の育成及び職場環境について**

**質問** ここ数年、普代村が離職し他所で働いているケースが見られる。村での労務管理はどうだったのか、パワーハラスメントはなかったのか、村長の考えを伺う。

**答弁** 榎屋村長 長時間労働の縮減について、無駄の排除、課内連携の強化等、業務の改善に取り組んでいきたい。労務管理等については、職員へのストレスチェックは年 2 回、高ストレス者への相談会は医大の医師により年 3 回行っている。パワーハラスメントについても留意し、全職員向けの研修会の開催、啓発に努めている。



職員研修をする村職員



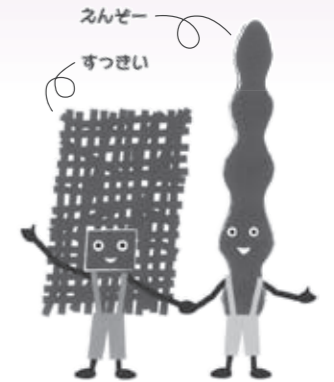
# ◆ 3月定例会で決まった議案 ◆

議案番号等	議案	審議結果
議案第1号	31年度 一般会計予算	可決 (全員賛成)
議案第2号	31年度 国民健康保険特別会計予算	
議案第3号	31年度 国民健康保険診療施設特別会計予算	
議案第4号	31年度 簡易水道特別会計予算	
議案第5号	31年度 休養施設事業特別会計予算	
議案第6号	31年度 漁業集落排水事業特別会計予算	
議案第7号	31年度 後期高齢者医療事業特別会計予算	
議案第8号	30年度 一般会計補正予算(第8号) 補正額 2683万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ31億3324万2千円にしました。	可決 (全員賛成)
議案第9号	30年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 補正額 1800万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億3181万4千円にしました。	
議案第10号	30年度 国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第2号) 補正額 1824万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億4500万円にしました。	
議案第11号	30年度 簡易水道特別会計補正予算(第5号) 補正額 281万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億935万3千円にしました。	
議案第12号	30年度 休養施設事業特別会計補正予算(第5号) 補正額 1883万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億4688万2千円にしました。	
議案第13号	30年度 漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 補正額の増減はなく、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2547万2千円にしました。	
議案第14号	30年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) 補正額 50万5千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3180万5千円にしました。	
議案第15号	普代村選挙公報の発行に関する条例の制定 普代村議会議員及び普代村長の選挙における選挙公報を新たに発行するための条例を制定するもの。	
議案第16号	普代村地域活動拠点施設設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例 老朽化に伴う黒崎地区公民館の新築整備が完了し、公共施設として村が設置及び管理運営することから名称・位置を同条例に追加するもの。名称は「黒崎地域活動拠点施設」。	
議案第17号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 平成31年度から職員配置等をするために、社会福祉士等の職務を追加し所要の改正を行うもの。	
議案第18号	普代村特別会計条例の一部を改正する条例 平成31年3月31日をもって休養施設事業会計から緑の村勘定を廃止するため、所要の整備をするもの。	
議案第19号	普代村森林環境譲与税基金条例の制定 森林管理システムが新たに施行され森林環境譲与税が平成36年から課税されることから、林業運営の効率化及び森林管理の適正化の一體的な促進を図り、もって林業の持続的な発展及び森林の多面的機能の発揮に資することを目的とした、市町村による森林整備に対する費用の財源とするための基金設置に係る事項を定めるため条例を制定するもの。	

総予算 39億 2230万円  
2～7ページで解説!

関連  
8～11ページ

村長が提案した案件に対して、議員個々が可否を表明することが議会の重要な使命で、議会の意思決定が「議決」です。議決事項は条例の制定や改廃、予算、重要な契約、財産の取得、処分などが挙げられます。



議案番号等	議案	審議結果
議案第20号	普代村自然休養村施設設置条例の一部を改正する条例 鳥居のうねとり山荘に現在食堂営業等には使用されていないことから、今後普通財産として多目的に利用するため改正をするもの。	可決 (全員賛成)
議案第21号	普代村簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例 学校教育法の一部を改正する法律が平成31年4月1日に施行されたことに伴い、水道法令関係の改正が必要となり布設工事監督者及び水道技術者の資格の要件を改めるもの。	
議案第22号	財産の無償譲渡に関し議決を求めること 三陸鉄道リアス線開業に伴う鉄道事業の用に供するため、無償譲渡するもの。譲渡者は三陸鉄道株式会社。	可決 (全員賛成)
議案第23号	普代村観光センターに係る指定管理者の指定 上記センター管理者を株式会社青の国ふだいに指定。指定期間は平成31年4月1日から平成32年3月31日。	
議案第24号	黒崎地域活動拠点施設に係る指定管理者の指定 上記施設の管理者を黒崎地区自治会に指定。指定期間は平成31年4月1日から平成33年3月31日。	
議案第25号	普代村立普代社会体育館及び普代村自然休養村管理センターに係る指定管理者の指定 上記施設の管理者を社会福祉法人普代村社会福祉協議会に指定。指定期間は平成31年4月1日から平成32年3月31日まで。	
議案第26号	くろさき小規模多機能ホームに係る指定管理者の指定について 上記ホームの管理者を社会福祉法人普代福祉会に指定。指定期間は平成31年4月1日から平成33年3月31日まで。	
議案第27号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について 辺地に係る公共的施設の総合整備のために、黒崎・堀内・鳥茂渡辺地の整備計画を策定。計画は平成31年から平成35年までの5年間の村道道路改良工事等を行うもの。	可決 (全員賛成)
発議案第1号	「全国知事会の『米軍基地負担に関する提言』の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書」の提出 辺野古の米軍新基地建設に関し国は沖縄県民の民意を無視し工事を進めていることから、全国知事会で米軍基地負担に関する提言をした日米地位協定の見直し、また地方自治の権限を保障することなどを国に要望するもの。	
発議案第2号	「奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める意見書」の提出 森林環境税及び森林環境譲与税の使途に、「放置人工林の天然林化」や補助金制度の創設などを国に要望するもの。	
発議案第3号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出 労働者の4割が非正規雇用化・最低賃金も地域間格差が大きく若い労働者の都市部への流出を招いている状況にあることから、全国一律最低賃金制度の確立、地域間格差の縮小、中小企業とその労働者の社会保険料負担や税の減免制度などの実現を国などに要望するもの。	

事務局  
日誌から

## 議会の動き

1月28日～4月28日

月日	場所	事項	出席者
1月28日	役場	議会運営委員会、村議会第1回臨時会、議会全員協議会	各委員、各議員
31日	盛岡市	県町村議会議長会第4回定期理事会	中村議長
	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
	久慈市	県道普代小屋瀬線道路改良事業の事業採択に向けた懇談会	中村議長、熊谷副議長
2月5日	くろさき荘	東部町村議会議長会議員研修会及び議員交流会	各議員
10日	矢巾町	鶴島神楽矢巾巡行視察	中村議長、中上・正路・金子議員
12日	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	大上・野場議員
18～19日	盛岡市	東部町村議会議長会宮古・釜石地区選出岩手県議会議員との懇談会及び臨時総会	中村議長、熊谷副議長
19日	盛岡市	県町村議会議長会第70回定期総会、歴代会長を囲む会	中村議長
	野田村	野田・普代岩友会	熊谷副議長
20日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会議員全員協議会	熊谷議員
	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
21日	久慈市	第15回久慈広域連合議会定例会	大上・野場議員
	くろさき荘	しいたけ推進協議会設立30周年記念行事	中村議長、野場産業経済常任委員長
26日	久慈市	第22回久慈地方森林組合通常総代会	中村議長
27日	役場	議会運営委員会	各委員
		総務常任委員会	
28日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
3月3日	中央区・太田名部	津波記念日慰霊祭	中村議長、熊谷副議長
3月5～8日	役場	村議会第2回定期例会	各議員
9日	普代中	普代中学校卒業式	各議員
10日	管理センター	第10回普代村社会福祉大会	各議員
11日	大槌町	大槌町東日本大震災津波追悼式	中村議長
	役場	3.11防災を考える日	各議員
20日	普代小	普代小学校卒業式	各議員
	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会運営等に関する協議及び議員全員協議会・同議会3月定例会	熊谷議員
22日	はまゆり子ども園	はまゆり子ども園卒園式	各議員
23日	宮古市	三陸鉄道リアス線開通記念式典・祝賀会	中村議長
25日	盛岡市	岩手県漁港漁村協会平成30年度第4回理事会	中村議長
	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
3月26日	役場	議会運営委員会、村議会第3回臨時会	各委員、各議員
		議会広報常任委員会	各委員
28日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
4月4日	普代中	普代中学校入学式	各議員
6日	くろさき荘	村消防団歓送迎会	中村議長
8日	普代小	普代小学校入学式	各議員
9日	はまゆり子ども園	はまゆり子ども園入園式	各議員
13日	久慈市	鈴木俊一さんを囲む早春の集い	中村議長
21日	岩泉町	元県議会議員佐々木大和氏お別れの会	各議員
22日	役場ほか	河津町議会議員行政視察研修	各議員
25日	くろさき荘	自営定置網舟夫揃いのお祝い	中村議長
26日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
28日	普代中学校校庭ほか	村消防団特別点検	各議員

## 議場以外の議会活動



### くろさき荘で議員研修会

2月5日、東部町村議会議長会（中村裕会長）の議員研修会が開催されました。下閉伊地区5町村より57名の方が参加し、宮古市副市長桐田様より、「広域連携による“みんな勝ち(価値)”」と題し講演をいただきました。

### 県議との懇談会を開催

2月18日、盛岡市で東部町村議会議長会初めての宮古・釜石地区選出県議会議員との懇談会を開催しました。下閉伊地区5町村の正副議長と事務局長が参加し、県議との貴重な意見交換を行いました。



4月1日より、教育委員会事務局から異動となり、議会事務局で勤務しております。議会事務局での仕事は初めてですが、自分なりに精一杯頑張りたいと思います。

議会事務局は村議会の庶務的業務や議長及び議員の職務を補助するために設置されております。一日も早く新たな業務に慣れ、「開かれた議会運営」をサポートしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、年4回の定例会や臨時会は傍聴することができますので、是非お越しください。



○新局長の紹介  
議会事務局長  
松葉 義人

### お知らせ

本号「ふだい議会だより」は、村ホームページ（<http://www.vill.fudai.iwate.jp/>）から見るることができます。トップページ、行政情報、右端にある議会事務局に掲載いたします。ご覧ください。



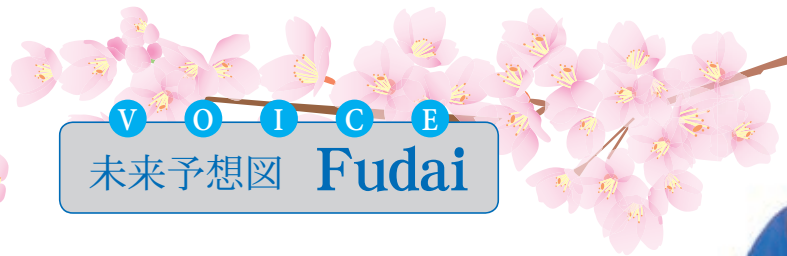
## 牛乳かりんとうが好き!

かわむかい ただすけ  
川向 渉翼さん(普代中3年)

好きなものは、下川原商店さんの牛乳かりんとうです!

将来は、具体的には決まっていますが、人のためになる仕事ができればと考えています。

村では、高齢化も進んでいて、商店が早く閉まるのは寂しく感じます。三浴道の完成が近づいているので、それを生かしたパーキングのように休憩できる場所があればいいと思います。😊



## 先生になりたい!

まえかわ あいり  
前川 愛理さん(普代小6年)

歩いているときにあいさつをしてくれて、地域みんなが仲よしだと思います。

夢は、学校の先生になることです。前に夢先生という活動で、先生が夢を持つことはすばらしいと言っていました。未来の子どもたちに夢を持ってほしいと思います。

将来は、芝生の公園など、みんな集まって遊べる場所があればいいな。😊

## 議会にお出でください。

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

また、役場1階にある村民ホールのテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

3月定例会の議場での傍聴者は34人でした。



3月定例会を傍聴した老人クラブの皆さん

## 次回は6月上旬を予定

議会の傍聴をお待ちしています!!

問=議会事務局 (☎35-2118)

## あとがき

▼今年最後の仕事になりました。4年前の人口は29000人足らずでした。現在27000人を切りました。12年後には20000人を割るペースです。日本で見ると、終戦後の7200万人まで減るのでしようか。人口減少とともに移動時間の短縮と機械化は必須となります。終戦後とは環境が違ってきます。生産能力はありますので、人手不足を補うためのインフラ整備や無人化が進んでいくしかないと思います。もっと住みやすい時代に変わっていく気がして楽しみです。(中上 一登)

▼新しい元号「令和」が始まりました。令和には、人々が心を寄せ合い、平和で文化が栄えるようにと願いが込められているそうです。これからの令和もみんなで支え合い、ともに平和に暮らせる時代を目指しましょう。(森田 幸一)

## 議会広報常任委員会

委員長 森田 幸一  
副委員長 中正 路一  
委員 嵯峨 典行

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

ふだい議会だよりはスマートフォンでもご覧になれます。



■発行日 令和元年5月23日 ■発行 普代村議会 ■編集 議会広報常任委員会  
〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2  
TEL 0194-35-2118 FAX 0194-35-2712